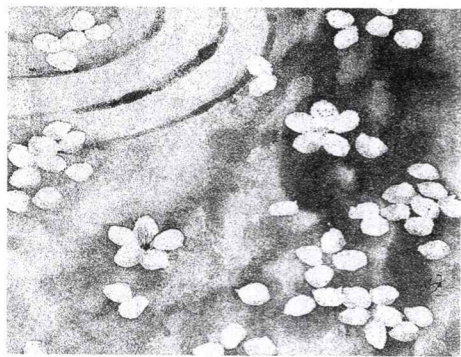


朝日

歌壇 俳壇



〈ハナイカダ〉 北村さゆり

投げる、打つ、走る、励ます、笑わせる、大谷選手は新種の国宝 (かほく市) 中村つみこ...

【評】1 首目、大谷翔平のそれぞれの行為はまさに国宝級の魅力と価値がある。2 首目、言葉など存在しないようなあの人物の軽薄な発言...

高野公彦選

永田和宏選

川野里子選

佐佐木幸綱選

妹が結婚したと父親に兄は伝える「風の電話」で (宇都宮市) 手塚 清... ☆「あ、あ、地震?あとでかかります!」言った...

【評】手塚さん、東日本大震災後、岩手県大槌町に作られた風の電話。妹の結婚もこの電話でしか父親に伝えられない...

シャリシャリとひななられ囁む孫娘あ九条に守らるる音だ (習志野市) 木村 武光... ☆「あ、あ、地震?あとでかかります!」言った...

【評】一 首目、憲法九条に守られているゆえの幸福をしみじみ味わう。二 首目、心まで折り畳むような寡黙な仕事ぶりが印象的...

直線を引くためだけの墨壺に精緻な彫刻鶴亀雲竜 (東京都) 村上ちえ子... ☆学生に夕飯食はず店ありき出町柳の空広か...

【評】第一首、「神戸の竹中大道具館の特別展『墨壺』を見て来ました」との注記があった。第二首、B29が出てきて驚いた...

うたをよむ 虚子の忌日に

稲畑廣太郎

四月八日は私の曾祖父・高浜虚子の忌日である。私事で恐縮ではあるが、このところホトトギス同人の訃報に触れ、親しくさせて頂いていた方には弔句を送ることが増えて来た...

けた贈答句もあり、この句からは学生に對してのウィットさを感じられて読む側の頬も緩んでくるだろう。他者への贈答句というより、これは昭和二十七年二月二十二日、虚子自身の誕生日に詠んでいる。何ともユーモアに富んだ詠み方ではあるが、晩年虚子は俳句を「極楽の文学」とも称しており、崇高な祈りのように位置付けている...

風信

☆は共選作。入選作はデジタル版などにも掲載・収録し、記事やSNSで引用することがあります。投稿は未発表の自作のみ、二重投稿不可。選者が添削する場合があります。郵便での投稿は無地のほかき1枚に1作品、横に住所、氏名、電話番号を明記。〒104-8661 晴海郵便局私書箱300、短歌は「朝日歌壇」、俳句は「朝日俳壇」へ。ネットからも投稿できます(週に2作品まで)。QRコードから。

